

# Safety Data Sheet

作成日 2026年 4月16日

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 : エアコン用洗浄剤(アルカリタイプ)  
会社名 : 株式会社e431  
住所 : 〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東3-12 ユニエックスNCT六甲物流センター  
担当部門 : 商品開発部  
電話番号 : 050-3503-6558  
FAX番号 : 078-862-5551  
緊急連絡先 : 所在地と同じ  
推奨用途 : アルミフィン・フィルターの洗浄  
使用上の制限 : 業務用

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

皮膚腐食性/刺激性 : 区分1  
眼に対する重篤な損傷性/  
眼刺激性 : 区分1  
特定標的臓器毒性  
(単回暴露) : 区分2  
特定標的臓器毒性  
(反復暴露) : 区分2

### GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険  
危険有害性情報 : 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷  
飲み込むと有害の恐れ  
呼吸器の障害  
長期または反復暴露による呼吸器の障害  
安全対策 : この商品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
環境へ放出を避けること。  
ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
呼吸用保護具、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用する事。  
換気を良くして作業すること。  
救急処置 : 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗い流すこと。  
皮膚に刺激が生じた場合 : 医師の診断・手当を受けること。  
眼に入った場合 : 水で15分間注意深く洗い直ちに医師の診断・手当を受けること。  
気分が悪い時は、医師の診断・手当を受けること。  
汚染された衣類は再使用する前に洗濯すること。  
保管 : 容器を密閉し、換気の良いところで保管すること。  
破棄 : 適切な産業廃棄処理業者に依頼すること。

※物理化学的危険性、健康に対する危険性、環境に対する有害性に関し、  
上記以外の項目は、現時点で「分類対象外」「区分外」である。

## 3.組成及び成分情報

単一製品・混合物製品の区別 : 混合物質  
成分及び含有量 :

成分名	含有量(%)	CAS番号	官報公示整理番号
水酸化ナトリウム	4.5%	1310-73-2	1-410
水酸化カリウム	3.5%	1310-58-3	(1)-369
エチレンジアミン四酢酸	2.0%	60-00-4	(2)-1263
有機カルボン酸塩	2.0%	-	-
重合リン酸塩	0.2%	-	-
水	87.8%	7732-18-5	-

## 4.応急処置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、気分が悪い時は、医師の手当て・診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚れた服・靴を脱ぎ、皮膚を大量の水で洗う。  
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断・手当を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗い流す。きれいな指で瞼の裏をめぐって洗い流す。  
刺激が生じた場合、医師の診断・手当を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口腔内をよく水でうがいをする。無理に吐かせないこと。  
気分が悪い時は、医師の診断・手当を受ける。
- 応急処置をする者の保護 : 汚染された衣類や保護具を取り除く。  
救助者が有害物質に触れないよう手袋を使用するなど注意する。

## 5.火災時の措置

- 消火剤 : 霧状水、炭酸ガス、粉末、乾燥砂
- 火災時の特定危険有害性  
特定の消火方法 : 本品が溶けた消火水は腐食性があるので、保護具を着用する。  
周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。  
火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。  
作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

## 6.漏洩時の措置

- 人体に対する注意事項 : 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。  
漏洩した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。  
作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着しないようにする。  
風上から作業して、風下の人を避難させる。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。  
汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
- 除去方法 : 適切な保護具を着用して、できるだけ空容器に回収する。  
回収した後、大量の水を用いて洗い流す。

## 7.取扱及び保管上の注意

## 取扱い

- 技術的対策 : アルカリ物質であり、酸と反応して発熱するので、酸性物質との接触を避ける。
- 安全取扱い注意事項 : 漏れ、飛散しないようにする。  
容器を転倒、落下、衝撃を加えるなど、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。  
吸い込んだり、眼、皮膚、および衣類に触れないように、  
適切な保護具を着用する。  
屋内作業場における取扱い場所では局所排気装置を使用する。

## 保管

- 安全な保管条件 : 直射日光を避け、換気の良いなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
- 安全な容器包装材料 : ポリエチレン、ポリプロピレン

## 8.暴露防止措置

- 管理濃度 : 情報無し
- 許容濃度 : ACGIH : STEL (C) 2mg/m<sup>3</sup>(2009年版) (水酸化ナトリウム)

- 呼吸器の保護具 : 換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。  
 手の保護具 : 適切な不浸透性の保護手袋を着用する。  
 眼の保護具 : 保護眼鏡、保護面を着用すること。  
 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、保護長靴を着用する。  
 設備対策 : 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を使用する。  
 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

## 9.物理及び化学的性質

- 形状 : 液体  
 色 : 微濁透明  
 臭気 : 無臭  
 pH : 13.5以上 (10%水溶液)  
 融点 : 情報無し  
 沸点 : 情報無し  
 引火点 : 情報無し  
 爆発範囲 : 情報無し  
 蒸気圧 : 情報無し  
 蒸気密度 : 情報無し  
 比重 : 1.13~1.17  
 溶解度 : 水に可溶  
 n-オクタノール/水分配係数 : 情報無し  
 自然発火温度 : 情報無し  
 分解温度 : 情報無し  
 その他のデータ : 情報無し

## 10.安全性及び化学的性質

- 反応性 : 「危険有害反応可能性」を参照。  
 安定性 : 通常の取扱い条件下では安定である。  
 危険有害反応可能性 : 酸と反応し、アルミニウム、すず、鉛などの金属を腐食する恐れがある。  
 避けるべき条件 : 直射日光、熱  
 混触危険物質 : 強酸  
 危険有害な分解生成物 : 情報無し

## 11.有害性情報

- 急性毒性  
 経口 : 水酸化カリウム LD50=273mg/kg  
 エチレンジアミン四酢酸 LD50 > 2000mg/kg として、  
 ATEmix=7236mg/kg なので、区分外とした。  
 皮膚腐食性/刺激性 : 水酸化ナトリウム4.5%、水酸化カリウム3.5%含有しているため、区分1とした。  
 眼に対する重篤な損傷性/  
 眼刺激性 : 水酸化ナトリウム4.5%、水酸化カリウム3.5%含有しているため、区分1とした。  
 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データ不足のため分類できない。  
 生殖細胞変異原性 : データ不足のため分類できない。  
 発がん性 : データ不足のため分類できない。  
 生殖毒性 : データ不足のため分類できない。  
 特定標的臓器毒性  
 (単回暴露) : 水酸化ナトリウム4.5%、水酸化カリウム3.5%含有しているため、区分2とした。  
 特定標的臓器毒性  
 (反復暴露) : 水酸化カリウム3.5%含有しているため、区分2とした。  
 吸引力呼吸器有害性 : データ不足のため分類できない。

## 12.環境影響情報

- 生態毒性  
 水生環境有害性 (急性) : 加算式が25%未満のため、区分外とした。  
 水生環境有害性 (慢性) : 加算式が25%未満のため、区分外とした。  
 残留性・分解性 : 情報無し  
 生態蓄積性 : 情報無し  
 土壌中の移動性 : 情報無し  
 オゾン層への有害性 : 情報無し

## 13.破棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。  
 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは  
 地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。  
 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上  
 処理を委託する。
- 汚染容器及び包装 : 容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って  
 適切な処分を行う。  
 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 14.輸送上の注意

## 国際規制

- 国連番号 : 3266  
 国連品名 : その他の腐食性物質（無機物）（液体）（アルカリ性のもの）  
 国連危険有害クラス : 8  
 容器等級 : III  
 海洋汚染物質 : 非該当

## MARPOL73/78附属書II及び

## IBCコードによる

- ばら積み輸送される液体 : 非該当

## 国内規制

- 海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。  
 航空規制情報 : 航空法の規定に従う。  
 陸上規制情報 : 非該当  
 その他(一般的)注意 : 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように  
 積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。  
 重量物を上積みしない。
- 緊急時応急措置指針番号 : 154

## 15.適用法令

- 労働安全衛生法 : 「水酸化ナトリウム」「水酸化カリウム」「エチレンジアミン四酢酸」  
 名称等を表示すべき危険有害物（法第57条、施行令第18条別表第9）  
 名称等を通知すべき危険有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）  
 (令和9年4月執行分)
- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
- 化学物質排出把握管理法  
 (PRTR法) : 第1種指定化学物質  
 (エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩として)
- 労働基準法 : 「水酸化ナトリウム」「水酸化カリウム」  
 疾病化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1）
- 水質汚濁防止法 : 指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）
- 海洋汚染防止法 : 有害液体物質（Y類物質）（施行令別表第1）
- 船舶安全法 : 腐食性物質（危規則第3条危険物告示別表第1）
- 航空法 : 腐食性物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）
- 港則法 : その他の危険物・腐食性物質  
 (法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)

## 16.その他の情報

- : 記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データなどに基づいて作成しておりますが、含有量・物理化学的性質・危険・有害性などに関しましては保証をなすものではありません。  
 また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途用法に適した安全対策を実施のうえで使用する必要があります。  
 なお、記載内容は新データなどにより、変更することがあるので、詳細は最新のSDSを参考にしてください。